

校長室より

## 「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校  
校長 鶴飼教之

## ほっこり News

先週末 16 日の金曜日 17 時頃、生活指導部主任の曾根先生から情報が寄せられました。第一報は、曾根先生が校長を捜しているとのこと、何か事故でも発生したかしら？ と不安がよぎりました。

ところが、報告によると、年配の女性から学校宛に電話連絡が入ったとの内容でした。電話の内容は女性が「駅で体調を崩していたところ、お宅の生徒さんが介助してくれたので助かりました。ありがとうございました。」とお礼の連絡でした。わざわざ丁寧に学校へ連絡をいただいたのは、よほど嬉しく感じて下さったのではないかと思います。西葛西駅からの連絡と分かり、生徒の行動から察すると硬式テニス部の 1 年生の男女二人が女性を助けた当事者と分かりました。詳細は分かりませんが、困っている人に声を掛け、支援をしてくれたのでしょう。まさに「仁愛」思いやりの優しさで接してくれたことに私も嬉しく報告を聞きました。中々、こちらから声は掛けづらいものですが、とっさに体が動いたのでしょう。こんな情報が入るとほっこりとした気分させられます。二人の生徒に拍手と労いの気持ちを送ります。

もう一つほっこりな話題。20 日（火）おはようカウンターが久しぶりに“400”の大台を超えました。温かい朝、口元も緩み、あいさつも増えたかな？



## ギター部 ホール発表会 第 3 弾

生徒ホールでの発表もお馴染みとなったギター部ですが、今回は 4 組中 3 組が 1 年生で、うち 2 組はソロでの演奏でした。演奏後に「緊張したでしょう。」と声を掛けると「緊張しました。でも聴きにきていただいてありがとうございました」との返事があり、重ねて拍手を送りたい気分です。

19 日の初日、学校の外は、しとしと雨降りでしたが、昼休みのひと時、生演奏と手拍子で鬱陶しい雰囲気は払ってくれました。



## 女子バレー部活動 練習試合

17 日（土）にホールで集合している女バレーの生徒たち。ボールケースを抱えて遠征に行くかのような恰好。声を掛けると、これから靖国神社のすぐ西隣の三輪田学園で練習試合という返事。午後の会議も早めに終えたことから応援・激励に出掛けました。

当日は、2 年生が欠け 1 年生のみのチームで臨んだようです。実力は相手の方が上で、こちらの攻撃も拾われ、中々ポイントに結びつけられず、連続でセットを落としてしまいました。でも、チーム内で声を掛け合い、ボールを追いかける姿勢は負けていませんでしたよ。「バレーボールを楽しんで！」とコートの外から声援を送りました。

